



Saitama City Citizen Activity Support Center

News Letter

さいたま市市民活動サポートセンター ニュースレター



◆◆◆団体ロッカー・メールボックスをご活用ください！◆◆◆

サポセンに登録をしている市民活動団体は、活動に使用する資料等を保管するため、「団体ロッカー」を利用することができます。また、団体宛ての郵便物を受領するため（私書箱機能）に、「メールボックス」を利用することができ、市民活動サポートセンターからの情報を受け取ることもできます。

※団体ロッカー、メールボックスの利用は有料です。空き状況についてはサポセンへお問い合わせください。

○団体ロッカー・メールボックスの利用（可能）数・期間

貸出数：1団体につき、団体ロッカー1ヶ所／メールボックス5ヶ所まで（原則）

期間：利用を開始する日の当該年度の末日まで（最長→4月1日から翌年3月31日まで＝1年間）

区分	サイズ	使用料（1ヶ所）		総数
		1月分	1年分	
団体ロッカー（大）	幅45cm×高さ100cm×奥行41cm	620円	7,440円	70個
団体ロッカー（小）	幅45cm×高さ50cm×奥行41cm	310円	3,720円	140個
メールボックス	A4普通紙（約2000枚収容可能）	100円	1,200円	312個

○団体ロッカー・メールボックスの利用申請期間

利用しようとする日（＝利用〔開始〕日）の属する月の1月前の1日から利用するまでの期間

（例）「10月1日から31日までのいずれかの日から利用しようとする場合」→9月1日から申請可能です。但し、1月の申請開始は1月1日～3日が休館日にあたるため1月4日となります。

なお、団体ロッカー及びメールボックスの利用を希望する登録団体が多いことから、毎月2月頃に、4月以降（翌年度分）の団体ロッカー及びメールボックスの事前調整を行っています。（ホームページ「さぽット」や館内掲示にてお知らせします）



団体ロッカー（大）



団体ロッカー（小）



メールボックス

≪サポセンからのお願い≫

登録団体の登録内容（連絡先・代表者・担当者・活動内容等）に変更があった場合は、速やかにお手続きをお願いいたします。

△古い情報のまま登録されていると、新年度ロッカーの利用希望調査など大事なお知らせが届かない場合があります。



市民活動のために役立つ講座・イベント

■ 印刷作業室活用講座(冊子&ポスター印刷)

市民活動サポートセンターの印刷作業室で総会資料や活動をアピールするパンフレット、ポスターなどの印刷に挑戦してみませんか？

日時 令和6年6月22日(土)14:00～16:00 全1回

対象 NPO、市民活動に携わっている、または市民活動を始めようと考えている方 **講師** サポセン職員 **定員** 10名 **持ち物** 筆記用具

会場 サポセン印刷作業室 **申込開始日** 受付中

■ 「Canvaを使ってチラシ勉強会」～超入門～

無料で使えるオンラインのグラフィックデザインツール「Canva」を使用し、簡単にきれいなチラシの作り方を学びます。

日時 令和6年7月17日(水)18:30～20:30 全1回

対象 NPO、市民活動に携わっている、または市民活動を始めようと考えている方 **講師** サポセン職員 **定員** 10名 **持ち物** 筆記用具、ノートパソコン(メールを受信できるもの)

会場 美園コミュニティセンター第1・2集会室 **申込開始日** 5月14日(火)10:00～

■ 夏祭り飾り de 活動紹介パネル展

夏祭りをテーマにした飾り付けで市民活動を広く社会にPRするパネル展に参加する団体を募集します。

日時 令和6年7月6日(土)～8月7日(水)

◆ 準備 7月6日(土) 9:00～15:00

◆ 片付 8月8日(木) 9:00～17:00

対象 市民活動団体10団体

展示場所 市民活動サポートセンター中央ラウンジ

申込開始日 6月6日(木)10:00～



【問合せ・申込先】

さいたま市市民活動サポートセンター

TEL:048-813-6400 FAX:048-887-0161

E-mail:supportcenter@saitama-culture.jp

※メール、FAX でお申し込みの際は以下をお知らせください。

件名：講座名 本文：氏名・電話番号・市民活動の有無

▼2024年つなぐ助成/公益財団法人つなぐのち基金

概要 児童の社会的養護施設や養護施設に入居する児童、難病児、一人親・里親・貧困家庭の児童など社会的ハンディキャップを抱える子どもたちを支援する団体や事業プロジェクトに助成を行うことにより児童の心身の健全な育成に貢献することを目的として、この目的に合致した優れた活動及びこれを推進する団体機関を支援するための助成先募集を行います。

助成金額 総額300万円、1団体20～50万円の単年度での助成金を支給します。助成先5～12団体を予定しています。

助成対象 2024年10月から2026年3月に至る期間に実施されるものの、次の条件を全て満たす団体を対象とします。(1)日本国内を活動の場とする、下記のいずれにも該当する団体であること 1.社会福祉法人、NPO法人、任意団体等(NGOやボランティア団体等) 2.活動開始後1年以上の活動実績を有する団体(申請時点) 3.法人の場合は、基準日：令和6年4月30日時点で登記が完了していること。(2)次のいずれかの活動を行う団体であること 1.子どもたちが地域社会などに関わりながら、より人間らしく健全に成長できるための直接支援活動 2.単発的レクリエーションではなく、社会的ハンデを抱えた子どもたちの中長期的生育環境改善活動 3.助成によりどのような点が充実、発展するのか、成果(課題明確化含む)が明確である活動 4.新たな子どもの支援についての調査・研究、啓発活動など

応募期間 2024年3月28日(木)～6月30日(日)17:00まで(仮申込エントリーは6月23日(日)23:59まで)「仮申込」後に「正式助成応募申請書」のメール提出にて応募が完了となります。

【問合せ】公益財団法人 つなぐのち基金 助成選定委員会事務局

WEB: <https://tsunagu-inochi.org/contactus/>

E-mail:entry@tsunagu-inochi.org



助成金情報

▼第44回緑の都市賞/公益財団法人都市緑化機構

概要 緑の都市賞は、樹木や花、水辺などの「みどり」を用いた環境の改善、景観の向上、地域社会の活性化、青少年の育成等に取り組み、環境や社会に対する貢献の実績と成果をあげている市民団体、企業、公共団体等の団体を顕彰し、快適で地球に優しい生活環境の創出を推進することを目的とします。

応募対象 【緑の事業活動部門】市民団体(行政や民間事業者との協働で実施している場合を含むが、応募の主体が市民団体であること)・ボランティアを基本とした緑化活動で、地域の社会や環境へ貢献するものとします。(例：町内会・自治会等の地縁団体、NPO法人、学校・病院等での活動を展開している団体等)

表彰 内閣総理大臣賞1点〔賞状、副賞及び活動助成金(20万円)〕、国土交通大臣賞3点以内〔賞状、副賞及び活動助成金(15万円)〕、都市緑化機構会長賞3点以内〔賞状及び活動助成金(10万円)〕、第一生命財団賞1点〔賞状及び活動助成金(10万円)〕、奨励賞 若干数〔賞状及び活動助成金(5万円)〕

応募期間 2024年4月1日(月)～6月30日(日)

【問合せ】公益財団法人 都市緑化機構内「緑の都市賞」事務局

TEL:03-5216-7191

E-mail:midori.info@urbangreen.or.jp

WEB:<https://urbangreen.or.jp>



※詳細・最新の情報は、
問合せ先の応募要項を
必ずご確認ください。

第13回目にご紹介する市民活動団体は、子どもたちが主体の「世界に目を向けよう～今、私にできること～」です。平成20年に発足し、SDGs(持続可能な開発目標)などについてより良い社会作り、未来作りのために自分(達)の出来ることを考え実践し活動されています。今回は代表の金子さんにお話を伺いました。

「世界に目を向けよう～今、私にできること～」について教えてください。

「世界に目を向け、自己と世界との関わりについて考えるきっかけ作り」「より良い社会作り、未来づくりのために、いま、自分(達)の出来ることを考え、実践する」などの想いをスローガンにして、『現在』に抱えるさまざまな課題に向き合い、解決を目指していく団体です。子どもたち一人ひとりの学びや思い、願いを未来に紡いでいけるように、小学生から95歳までの仲間たちが、年代や立場を超えて、未来を創るパートナーとして活動しています。

日頃どんな活動をしているのですか。

SDGsに関する学びや普及を主体として①定例学習会(zoom)②出前授業③地域への発信、といった3つを主な活動としています。①定例学習会(zoom)は、第1土曜日と第3土曜日に開催していて、SDGsの話し合い(みんなで発表)などを行っています。②出前授業は、SDGsのことをより多くの子どもたちに理解してもらうために、子どもたちが講師になり、小学校のチャレンジスクールや公民館などで活動しています。また、③地域への発信活動としては、コムナーレやプラザイーストなどで、夏休みの子どもたちを対象にした「SDGsトランプ」や「SDGsスタンプ作り」などのワークショップや共有コーナーで、“Think globally, act locally”の実践として、地域にもしっかりと届ける活動を行っています。

活動をする上で大切にしていることはどのようなことですか。

「出逢い、繋がり、未来」は活動におけるキーワードになっています。多様な価値観、考え方、感じ方の仲間との出逢いがあるからこそ、お互いの可能性を伸ばし合い、より良い未来について広い視点で考えられるようになります。そして、何か出来ることを見つけて実践しようとするときには、「出逢い」が「繋がり」に進み、パートナーとなっていき、未来へ紡いでいきます。「向き合っ、つながり合っ、そして未来へ」、この想いは大切にしている大事な1つです。



SDGsの活動を通じて、素敵なエピソードなどをご紹介いただけますか？

SDGsを知識だけでなく“生活の仕方”や“生き方”につながるものとして、SDGsのワークショップなどを開催しました。SDGsトランプやSDGsすごろく、SDGsスタンプづくり最近では“SDGsの視点での人生ゲームHappy Mountain”や“SDGsの視点でのお話作り”など、すべて子どもたちのアイデアでの活動を目の当たりにして、SDGs of Children, for Children, by Children を実感、子たちの創造力や行動力に感動しました!!また、能登半島での地震のニュースを見た子どもたちの発案で“友情ボックス”の活動を始め、5月26日に、実際に能登の小学校(避難所)へ“支援でなく友情”を届けに行きます～!来年も再来年も5年後も10年後も“共に今を生きる仲間”として友情が続くことを楽しみに・・・



SDGsで私たちが実際にできることにはどんなことがあるでしょうか？

一人ひとりの少しの気づきからできることでよいと思います。例えば、プラスチックごみや紙ごみを減らす取り組み、フードロスの削減など簡単なものから始められます。一人の気づきをみんなで共有すること! All for One, One for All!!だからいろいろな仲間との学びは互いの可能性を引出してくれます!!会の思いとして、未来の子どものために、“education”(可能性を引き出すこと)をベースにして、きょういく=共育、協育、響育、今日育になるよう、又“共に今を生き&未来を創る仲間として”生徒と先生、子どもと大人などの枠を超えて、共に(子供も大人も!)幸福度があがるような出逢いを紡いでいってほしいと思っています!!

身近な所から「学びと活動の共同体」が生まれます～!! 😊

主な活動場所や入会するための条件や方法を教えてください。

🌿 活動について 🌿

定例学習会(第1&3土曜日19:00~21:00):zoom開催!

子どもSDGsプロジェクト(毎月第2日曜日9:30~11:30)

:あいばれっにて

夏休みこども公民館:いろいろな地域の公民館にて

夏のイベント(お盆前後の土&日):コムナーレにて

夏のイベント(8月後半度&日):プラザイーストにて

サポセンフェスタ(3月初め):コムナーレにて

*その他にチャレンジスクールや公民館主催の子どもSDGsのワークショップ、や世界の遊びなどなど沢山やっていますのでHP「世界に目を向けよう～今私たちにできること～」を見てくださいね!!

🌸 入会について 🌸

私たちの活動を知っていただき、仲間として一緒に活動してみたい方はご連絡ください!

【お問い合わせ先】 世界に目を向けよう～今、私にできること～
担当: 金子
TEL: 080-9420-0221 / FAX: 048-881-8766
e-mail: rei-kane@mui.biglobe.ne.jp

令和5年度サポフェス開催報告

令和6年3月2日(土)・3日(日)に市民活動サポートセンターフェスティバルを開催しました。テーマは「つなげようこころのパズル」。

45の市民活動団体にご参加いただき、展示・発表・販売・ワークショップなど盛りだくさんの2日間でした。

サポフェスは来年度も開催予定ですので、今回参加を見送った団体もぜひご検討ください！

体験



発表



とっても楽しい
お祭りだった又々♪

展示



販売



サポセンのX(旧 Twitter)公式アカウントができました！
講座やイベント情報を随時投稿しますのでフォローお願いします♪

フォローはこちらから▶@SaposenSaitama



所在地

〒330-0055 埼玉県さいたま市浦和区東高砂町11番1号 コムナーレ9階

電車の場合

JR「浦和」駅下車、東口より徒歩1分

バスの場合

「浦和駅東口」バス停下車、徒歩1分

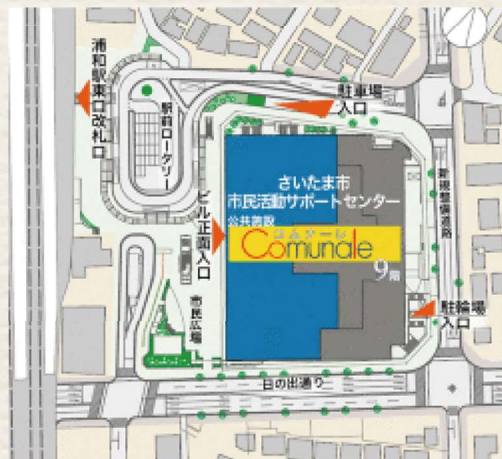
「浦和駅西口」バス停下車の場合は、浦和駅東西連絡通路をご利用ください

自動車・バイクをご利用の場合

市民活動サポートセンター専用の駐車場はございません。近隣の有料駐車場又は公共交通機関をご利用ください。なお、当センターがあるビルの地下に、さいたま市営「浦和駅東口駐車場」がございます(有料)。

自転車をご利用の場合

市民活動サポートセンター専用の駐輪場はありません。近隣の有料駐輪場又は公共交通機関をご利用ください。なお、最寄りの駐輪場は、当センターがあるビルの地下2階にございます(有料)。



お問合せ さいたま市市民活動サポートセンター (受付時間 9時~21時30分) TEL:048-813-6400 FAX:048-887-0161